

お西さん

2019
平成31年
1-2



本願寺函館別院
輪番 内藤 教行

新年のご挨拶

新しい年を迎えさせていただいて、真にありがとうございますとあります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。日本漢字能力検定協会が選定した、昨年、平成30年の漢字は「災」でありました。昨年も全国で大きな災害が頻発し、多くの方が尊い命を失ったり、不自由な避難生活を余儀なくされておられるからだと思います。その被災現場の取材などで「がんばってください」という取材者の言葉を、度々聞くようになりました。私も「がんばってください」という言葉を、お見舞いなどで、良く使っていました。

「がんばってください」とか「がんばってね」は、応援するメッセージですが、何か「被災していない人」から「被災している人」へ、一方的に伝えていく感じが残ります。

このことについて、NPO法人「しごとみらい」理事長の竹内義晴さんが、ある書き物の中で、

「大変ですね。がんばってください」―相手が「よし、前向きな気持ちでがんばろう!」と思っているときにこの言葉を掛けてもらったら、がんばる勇気が湧いてきますけれども中には、「みんな我慢してがんばっているのだから、弱音なんて吐いていられない」という方もいます。不自由な環境に耐え、我慢し、自分ができることは、「もうこれ以上がんばれない」と思うところまで「一生懸命にがんばっている方にとって、「がんばって」という応援のメッセージはプレッシャーや焦りを抱かせないでしょうか。

さまざまな環境の中で、みんな、一生懸命にがんばっています。応援のつもりでかけている一言は、プレッシャー

や焦りと同じ感情を周りの人々に抱かせるのかもしれない。

一生懸命にがんばっているときほど私たちは、がんばりを認めてほしいし、ねぎらってほしいと思います。

では、どのように「ねぎらい」を伝えたいのでしょうか。その1つとして、「がんばれの時間軸を意識する」という方法があります。「がんばれ」という言葉を過去、

現在、未来の時間軸を意識してみると、「がんばったね(過去)」「がんばってるね(現在)」「がんばってね(未来)」となります。

私たちがよく使う「がんばってね(未来)」という言葉は、応援の意味合いも含まれますが、「まだまだがんばれるはずだ」「もつとがんばれ」というニュアンスにも聞こえます。

一方、「がんばったね(過去)」には、これまでの「がんばりを認めてくれる印象があり、「がんばってるね(現在)」には、今、一生懸命にがんばっていることを見てくれる印象があります。

みんなが「がんばっている今、ねぎらいとともに、応援する気持ちを伝えてみてはいかがでしょう」と述べています。

「がんばってください」と「悩みや苦しみを抱えている方」を心配し、元気づけようとした言葉が、実は自分勝手な考えや思いであって、かえってその方の心を傷つけてしまうこともあります。

自分勝手な考えや思いしか出てこないこの私、まさしく凡夫(煩惱にとらわれて、迷いから抜け出られないこの私のこと)であつたと知らされる瞬間であります。

凡夫・凡夫と法話等で常々聞かされているにも関わらず、またしても自分が先に立ってしまうのです。

凡夫であること知らされた上には、謙虚にこれを受け止め、常に「南無阿彌陀仏」の真のお心を聞かせていただき、人々の悩み苦しみに、真に寄り添ってまいりたいと思うことであります。

月忌参りお休みのお知らせ

平成31年1月1日(火)~10日(木) (年始参り期間のため)

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

ようこそ函館別院へ 常例布教 布教使さん紹介

1月12日(土)～15日(火)



山口教区 萩組
浄国寺

杉山 恵雄師

今から二千五百年前、お釈迦様という仏様が教えを説いて下さいました。そのお釈迦様が説かれた教えは私を仏に成らせる為に説かれたものでした。そして私を仏にする為に願いを起こしてはたらき続けておられる阿弥陀様を告げて下さいました。

日頃、仏に成りたいと思つて生活をしておられるでしょうか。日頃思うことはどちらかというところ「こんなことができたら良いな、かなえば良いな」と自分の願いが願いの通りに形になることを幸せと思つていないのでしょうか。確かに一時は「それが有れば間違い無い、これさえ有れば幸せだ」と思うことはあります。では、なぜ阿弥陀様は仏に成りたいとはなかなか思わないイタズラ者の私を仏にせずにおれないとご苦労下さるのでしょうか。私の願う幸せと、阿弥陀様の願う幸せにはどうやら差異がある様です。

この様なことを糸口に、阿弥陀様の間違い無いを聞かせていただく予定です。

◆1月16日(水) 輪番法話

2月12日(火)～15日(金)



長崎教区 佐世保組
明照寺

末永 宗平師

有ること無いご勝縁を賜り、長崎は佐世保よりお参りさせて頂きます。函館別院には初めてお伺い致します。

佐世保には神崎鼻という本土最西端の地がございます。そのような西の果てから、布教などで北海道に寄せて頂くたびに、心の底から驚かされます。

北海道と佐世保、直線距離にして千キロを超える場所に住む者同士が、七十五年以上も昔に親鸞聖人がよろこばれた南無阿弥陀仏を、共に称えているという尊い事実。

この身に阿弥陀如来の本願力を感じる嬉しい瞬間であります。

阿弥陀如来は、光明無量と距離を厭わず、寿命無量と時を超え、今日只今の私に、はたらきかけ続けて下さいます。函館のあなたも、佐世保の私も、お浄土参り間違いなしの身にお育て頂いてあることを、共によるこぼせて頂くこの度の常例の御法座であります。ご一緒にお念仏申させて頂きますことを、心より楽しみにしております。

称六字

◆2月16日(土) 職員法話

深堀中学校職業体験学習

平成30年11月2日に函館市立深堀中学校から元氣いっぱい3人の生徒が職業体験として函館別院に來られました。

祥月永代経法要に参拝し何が書かれているかわからないお経本とは思いますが、しっかりと胸前に保持し背筋を伸ばして一生懸命に目でおっている姿はともありがたいと思わせていただきました。

法要に参拝した後は3人の生徒と共に阿弥陀様の輪灯をおみがきさせていただきました。

みんなで力を合わせておみがきしたおかげか、いつもより輪灯が光っ

て見えた気がいたします。

こうゆう職業もあるのだと思っただけながら、あの笑顔とみんなを力に合わせて物事に取り組む姿勢を忘れることなく、日々心豊かに遊びも学業も一生懸命に頑張っている3人を見送らせていただきました。

この度の職業体験から私自身が生徒から学ばせてもらったことや今一度気づかせていただいたことがたくさんありました。本当にありがたいご縁をいただいたと、ただただ感謝し南無阿弥陀仏とお念仏申すばかりです。

島



ボーイスカウト 函館市青少年活動表彰



函館市青少年活動表彰式

鍛冶 真名実

今回、函館市から函館市青少年ジュニア活動賞を頂きました。

私は小学校1年生から隊長、先輩から沢山のことを学び、楽しく活動してきました。

キャンプなどで自然に触れるだけでなく、奉仕活動や緊急、災害時の対応など様々な活動をしています。

現在スカウトが減っているため仲間が増えることを願っています。

函館市青少年活動表彰式

福士 愛佳

この度、青少年ジュニア活動賞を受賞することが出来たのは、自らが進んでターゲットバッチを取得していき、自ら立てた目標を実行することが出来たからだと思えます。

この賞を受賞するまでに、自分のやりたい事を行動に移し追及していく人間性、自己管理能力、責任感が身に付き、目標に達成していくことや、これからの人生に役立つ事を学んできました。

スカウト活動は自立を目的とし、これからの世代にとっても大切な活動です。

函館別院が母体となるボーイスカウト函館第2団に所属する、(左から)福士愛佳さんと鍛冶真名実さんです。

この度函館市の青少年活動表彰(青少年ジュニア活動賞)を受けました。今後後進の指導にあたり、いずれは立派なリーダーになってくれることを期待しています。

尚、笠間祐志さんも同じく受賞しています。

2019(平成31)年
※5月1日より元号が変わります。

謹賀新年

新年のご挨拶を申し上げます

◆代表役員 輪番

内藤 教行

山梨県都留市出身

◆責任役員

村上 智乗

◆門徒総代

勝木 俊彰

森川 基嗣

本間 温子

小原 幸男

渡邊 威

◆仏教婦人会 会長

見付 由紀子

◆仏教壮年会 会長

小幡 州生

◆YBA 函館 会長

小林 万希

◆覚信尼会 会長

見付 由紀子

◆ボーイスカウト 函館
第2 団 委員長

加賀 康彦



「私の癒し」

今年の職員の一言は…



副輪番 吉村 教史
「今金町出身」

函館近郊の湯めぐりを
することが何よりのご褒
美!!
昨年、大沼や南茅部
の日帰り温泉が私の癒し
でした。
今年、青森・浅虫温
泉一泊ツアーを夢見てお
ります。



副輪番 稲岡 義隆
「滋賀県日野町出身」

うちの猫、シシといいます。
なにかとせわしなく慌ただしい毎
日ですが、彼女の周りだけはいつも
時間がゆつくりと流れています。
彼女がなにをしても、ほっこ
りとさせてもらっています。
新しい年ものんびりと、またしつ
かりと過ごさせていたきたいと
思います。



参勤 白井 顕生
「音更町出身」

非番の日、昼間から行く温泉ですね。特
に湯の川温泉雨宮館の水風呂には癒され
ます。地下水を使用しているため年中同
じ水温に保たれており、清潔且つ冷たす
ぎず「母親の胎内」にいるような気持ちにな
ります。知りませんけど(汗)
今年、永寿湯の一番熱い浴槽にも入れ
るようになって、仙人と呼ばれています。
どうぞ本年もよろしく願っています。



参勤 寺井 眞祐
「富山県射水市出身」

私にとっての癒しは、夜の食事をとる
時です。一日が終わりゆつくりと食事を
いただくときに、一番の癒しの時間です。
私は食が細い方で、あまり多く食べる
方ではありません。ですから、少しのお
かずと果物があれば十分です。特に、最
後まで残しておいた果物を食べている
時間が私にとって一番心落ち着く癒し
の時間になります。



承仕 平塚 真邦
「東京都中野区出身」

私の癒しは家族と時間を過ごすこと
です。私の家族は度々「お西さん」にも登場
しておりますが、今回は祖母とハワイから
叔母と従姉妹が遊びに来てくれたときの
写真です。
海外に住んでいる叔母と従姉妹と会う
のは、本当に久しぶりでしたが、函館観光
を楽しみ、日程的には忙しく動き疲れました
が、こころの癒しへと繋がりました。
また、みなさま本年もどうかよろしくお
願っています。



承 仕
島 晃祐
「和歌山県和歌山市出身」

私の癒しは家族とのひと時の時間です。妻と他愛のない話で大笑いする時間。二歳になった娘に抱っこ。とせがまれている時間。まだまだちっちゃい息子を抱っこしながら寝ているのにニヤニヤしている顔を眺めている時間。その全てが私の心をほくほくしてくれていて私の癒しでもあります。



承 仕
増山 顕暁
「洞爺湖町出身」

私の癒しは実家にいる二匹のワンちゃんです。私が実家に帰ると二匹とも玄関まで走ってきてお出迎えをしてくれます。冬の寒い時期はケージから出して一緒に布団で寝たりします。とても暖かくて癒されます。元々私は生き物が大好きですので、もしお家にワンちゃんや猫ちゃんがいる方はお参りの時に是非紹介してください！



承 仕 昭 弘
「福岡県北九州市出身」

皆さまいかがお過ごしですか？今年の冬は、暖冬と言われておりますが、福岡県出身の私にとっては、それでも厳しい北海道の冬を過ごさせております。さて、今回のテーマは、「私の癒し」ということですが、実は私には4人の隠し子がいます！全く面白い冗談を申しましたが…(笑)甥っ子と姪っ子です。私は、この子達の成長を誰よりも慶び、夜な夜な送られてきた動画や写真を見て癒されている事を誰も知りません。ちよつと危ない僧侶ですが、本年もどうぞよろしくお願い致します。



承 仕
武澤 大智
「長万部町出身」

私の癒しは、休みの日にゆっくり寝ることです。疲れた体へ一番のご褒美です。それと、最近ばかり行けてないですが、温泉に入るのも大好きです。近くにあったら毎日でも行きたいくらいです。函館には谷地頭温泉と啄木亭がいしか行ったことが無いので、もし近くに良い温泉があれば教えて頂きたいです。



寺務員
山崎 三和
「函館市出身」

私が癒されるのは、美味しい物を食べている時、湯船に浸かる瞬間、何より寝ている時でしょう。



用務員
石川 光樹
「七飯町出身」

毎朝の朝礼時に、事務員さんの笑顔と笑い声にいつも癒されています。皆さんもお寺へ来られた時には、ぜひ事務所へお立ち寄りいただき癒されて帰ってください。よろしく今年も雪かきがんばるぞう！どうぞよろしくお願い致します。



財団事務員
岩崎 友紀
「七飯町出身」

「私の癒し」は友達と過ごすひとときです。彼女たちの出会った頃から変わらない可愛い笑顔や前向きに頑張る姿に、再会する度 元氣と癒しをもらっています。いつも本當ありがとう！

私も元氣に参りますので、どうぞよろしくお願いいたします。



臨時勤務員
加野井麻子
「函館市出身」

私の癒しは猫ちゃんです！以前は飼っていたのですが、今は家庭の事情で家で飼うことができないので、その代わりにペットショップへ見に行ったり、街で見かける猫ちゃんに話しかけたり、ネットの動画サイトで色々な猫ちゃんを見て癒されています。毛づくろいの気持ち良さそうな姿・寝ている時のフォーム・気まぐれな行動等…そんな猫ちゃんのカワイイ仕草にほっこります♡

教化団体予定

1月・2月

■仏教婦人会

◆常例仏婦の日

1月12日(土)・午後1時30分

◆新年会

1月23日(水)・正午

◆常例仏婦の日

2月12日(火)・午後1時30分

◆例会

2月23日(土)・午後1時30分

■覚信尼会

◆新年会

1月下旬(予定)

◆御命日法要参拝

2月16日(土)・午後1時30分

■仏教壮年会

◆元旦会参拝

1月1日(火)

◆御祥月法要参拝

1月14日(月)～16日(水)

◆新年会

2月初旬～中旬(予定)

■ボーイスカウト

◆函館地区年頭交歓大会

1月20日(日)・午前11時

◆ボーイ隊集会

1月27日(日)・午後1時

◆ボーイ隊舎営

2月9日(土)～10日(日)

・午後3時

◆ボーイ隊集会

2月17日(日)・午後1時

■YBAはこだて

◆元旦会参拝

1月1日(火)

◆新年会

1月下旬(予定)

◆勉強会

2月上旬(予定)

◆勉強会

2月下旬(予定)

■仏教に学ぶ会

◆み教えの部

1月18日(金)・午後6時予定

◆お勤めの部

2月18日(月)・午後6時予定

◆お勤めの部

1月28日(月)・午後4時予定

2月28日(木)・午後4時予定

お通夜・お葬儀をお寺で



写真はお通夜の様子

西別院文化会館はお葬儀会場として小規模より大規模な通夜葬儀まで、ホール・和室などご希望に応じて様々な部屋を用意しております。会場はすべてイス席です。詳細はお寺までお問い合わせください。

会館使用懇志

- ◆西別院御門徒 5万円
- ◆仏教会加盟寺院 15万円
- ◆和室(20名程度) 3万円



お墓を建てる方 **当社オリジナル商品** (実用新案登録 第3121647号)

必見 簡単納骨墓石

ご住職様も絶賛!!蓋を手前に倒すだけで簡単に納骨できます。

- 常時40基以上展示中
- 直輸入だからこそ出来る品質管理と価格の安さ
- 撥水处理、止め金具・ボンド等を使用した責任施工
- 工場があるからこそ出来る再加工等の最適な改修工事

お墓のことなら、なんでもご相談下さい。

株式会社 **昭和石材** 函館市亀田町22-13
TEL(0138)41-9422

ホームページと広告印刷物のデザイン
ドローン空撮やっています。

日々刻々と変わり続ける
人の心に働きかける
表現を追い続けています

彩紋 SAINET

〒041-0801 函館市梅町379-26
Tel 0138-46-6100
Fax 0138-46-6200
mail: info@sainet.co.jp
http://www.sainet.co.jp

お悔やみ
申し上げます



永代経懇志
ありがとうございます



年忌早見表 平成31年

- 一周忌 平成30年(2018年)
 - 三・回忌 平成29年(2017年)
 - 七回忌 平成25年(2013年)
 - 十三回忌 平成19年(2007年)
 - 十七回忌 平成15年(2003年)
 - 二十五回忌 平成7年(1995年)
 - 三十三回忌 昭和62年(1987年)
 - 三十七回忌 昭和58年(1983年)
 - 五十回忌 昭和46年(1969年)
 - 百回忌 大正9年(1920年)
 - 二十三回忌 平成9年(1997年)
 - 二十七回忌 平成5年(1993年)
- ※については、どうぞご相談ください。

ちよつと
ひととき

ご門徒さんから頂いた作品を紹介させて頂きます。

新雪に 足跡残し 今朝の庭

野生の命 思いて愛し

万代町 山本 眞紀子

炬のごとく 燃ゆるも冬日

なればこそ

宝来町 笠原 玲子

初雪は 遅いと言うも この朝は

ふんわり深き 雪の有りたり、

江差町 林 のり代

皆さんも俳句、短歌、漫画などお寄せ下さい。

団体参拝「ようこそお参りくださいました」



空知南組 さつき会のみなさん 11月1日

テレフォン
法話順番表

0138-27-2424
24時間好きなときにご利用いただけます

- 1月1日(火) ↓ 1月12日(土) : 内藤(輪)
- 1月13日(日) ↓ 1月19日(土) : 井(参)
- 1月20日(日) ↓ 1月26日(土) : 1月常例講師
- 1月27日(日) ↓ 2月2日(土) : 寺井(参)
- 2月3日(日) ↓ 2月9日(土) : 平塚(承)
- 2月10日(日) ↓ 2月16日(土) : 島(承)
- 2月17日(日) ↓ 2月23日(土) : 2月常例講師
- 2月24日(日) ↓ 3月2日(土) : 増山(承)

家族葬向け小規模ホール
セレモニーハウス 桐花

施設のご紹介

- ◆ 函館駅から徒歩数分の好立地。
- ◆ 30~60人の家族葬に最適なメインホール。(椅子席)
- ◆ エレベーター完備。
- ◆ 病院等から直接リビング(安置室)へ御遺体搬入可能。
- ◆ 少人数であればリビングでの葬儀も可能。
- ◆ ご遺族の宿泊可能。風呂・台所完備。

函館駅前
5号線沿い

年中無休
24時間
体制

お問い合わせ・申し込み

有限会社小田桐葬儀社

TEL(0138)22-1684 函館市若松町23-9

暮らしの中の拝む心・敬う心を大切に、
ご宗旨に添った伝統的なお佛壇から、
リビングに似合う家具調まで…。
幅広い品揃えで質の高い
佛壇・神具をお届けして
おります。
各種提灯を展示しています。
ご来店お待ち申し上げます。



(株) 大師堂佛壇店
函館店

函館市若松町4番11号
TEL. 0138-27-2271 FAX. 0138-27-2285



学校法人認定こども園

龍谷幼稚園だより



生活発表会 テーマ「つながり」 12月1日(土) 龍谷幼稚園 遊戯室にて

ドンッ ドンッ ドンッ シャン♪

華やかな太鼓とシンバルの音が鳴り響き、元気な楽器演奏でスタートした生活発表会!!

恒例の英語発表では、各クラス教わった歌の中から、お気に入りの曲を発表しました。ダニエル先生に、英語を週一で教わり始めてから三年。

※1

ステージの中央のスタンドマイクの前で、堂々とチャンツできれいな発音とソロでの素敵な歌を披露する年長さんの姿を見て、その三年間とはとても実りあるものだったと実感しました。

※1 英単語や文章を調子のいいリズムに乗せて発声し、発音やイントネーションを身につけるもの

そして、各クラスの発表は、それぞれの(今表現したい)「つながり」を見せてくれました。

年少「どうぞの椅子」…思いやりのつながりが描かれたこのお話。

初めての環境での集団生活で、「思いやり」の気持ちはその不安を取り除いてくれたり、勇気をくれたり。そして、繋がれた思いやりで「ほっこり」暖かな気持ちになることを知った子どもたち。そんな子どもたちの成長の姿と、この絵本のストーリーが重ね合わせ、楽しくそして可愛い劇に!



年中「大きなかぶ」…一つひとつの様々な力がつながり大きな力となる、協力することがテーマの物語。

ルールを守り楽しむ中にある、我慢や葛藤。友達と一緒にだから味わうことができるその思い。一つの目標に向かって、力をあわせて乗り越えて欲しいという思いを込め、「ルールを再確認し力を合わせるとカブが抜ける」というオリジナルのストーリーをプラス!



年長「いのちのつながり」…「いのちと聞いて思い浮かべることは何?」

『たいせつ』『生まれる』『いただくことで生きられる』……

担任の先生の問いに対して、あふれ出てきた子どもたちの想いと知識。そこで出会った一冊の本「いのちをいただく みいちゃんがお肉になる日」。劇中のセリフもキャストも、朗読シーンで出てくる本も全部、年長組さんの「とある一日」を再現したノンフィクションストーリー!



各クラスがそれぞれのカラーで、キラキラ輝く成長の姿を見せてくれました。本当によく頑張りました!

主幹教諭 澁谷真貴子

心のやさしさを育む宗教保育

学校法人認定こども園 **龍谷幼稚園**

平成31年 **園児募集!**

お申込・お問い合わせ先 ☎0138-23-0274

預かり保育 **さんさんくらぶ**

お仕事をされているお母さんや、用事でしばらくみて欲しい人の為に幼稚園の保育がすんだ後、夜6時30分までお預かり致します。

- 対象→龍谷幼稚園児
- 担当→幼稚園の先生
- 内容→保育終了後 毎日 / 幼稚園振替日 / 夏・冬休み
- 保育料→園迄ご連絡下さい。